

仙台市×東北大学 スーパーシティ構想 準備検討会

2021年3月24日

リードアーキテクト



コンピュータ工学、画像工学、生体認証(バイオメトリクス認証)、歯科的個人識別技術、暗号とセキュリティ、分子コンピューティングなどの研究に従事。

- 1992年3月 東北大学 大学院工学研究科
電子工学専攻 博士課程修了
- 1992年4月 東北大学 工学部 電子工学科 助手
- 1994年4月 東北大学 大学院情報科学研究科 助手
- 1996年4月 同 助教授
- 2002年4月 同 教授 現在に至る
- 2006年11月～2012年3月 東北大学総長特任補佐
- 2012年4月～ 東北大学副学長
(広報・社会連携・情報基盤担当)
- 2018年4月～ 東北大学理事・副学長
(企画戦略総括担当、プロボスト)
- 2020年7月～ 東北大学理事・副学長
(企画戦略総括担当、プロボスト、CDO)

東北大学理事・副学長 青木 孝文

アーキテクト



1954年福岡県生まれ。
1977年京都大学理学部卒業。東京大学工学博士
(電子情報工学)
日本アイ・ビー・エム(株)、(株)日立エンジニアリング、
(株)アスキーを経て、1996年12月、(株)インターネット
総合研究所を設立。同社代表取締役所長に就任、
2012年4月、(株)ブロードバンドタワー代表取締役会長
兼社長CEOに就任。

現在、(財)インターネット協会理事長、東京大学大学院数
理科学研究科連携客員教授、SBI大学院大学副学長を兼
務。2011年4月独立行政法人宇宙航空研究開発機構
(JAXA)宇宙科学評議会評議員、2013年12月総務省
ICT新事業創出推進会議構成員、2014年1月同省電波
政策ビジョン懇談会構成員、2016年10月同省新世代モバ
イル通信システム委員会構成員、2020年1月同省
Beyond5G推進戦略懇談会構成員を歴任。

**(株)ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長CEO / (一財)インターネット協会理事長・IoT推進委
員長 / (株)インターネット総合研究所 代表取締役所長 / (株)ナノopt・メディア 代表取締役社長**

藤原 洋

アーキテクト



2011年、大学院在学中に東日本大震災が発生、研究室の仲間とともに石巻へ支援に入る。そのまま移住し、石巻市中心市街地の再生に関わりつつ、被災した空き家を改修して若手の移住者に活動拠点を提供するプロジェクトをスタート。2015年3月に合同会社巻組を設立。地方の不動産の流動化を促す仕組み作りに取り組む。会社経営のかたわら、一般社団法人ISHINOMAKI2.0理事、東北芸術工科大学講師も務める。2016年、COMICHI石巻の事業コーディネートを通して、日本都市計画学会計画設計賞受賞。2019年、日本政策投資銀行主催の「第7回DBJ女性新ビジネスプランコンペティション」で「女性起業大賞」を受賞。

合同会社巻組 代表 渡邊 享子

アーキテクト



1955年まれ、東北大学大学院工学研究科博士課程修了（情報工学専攻）
モバイルネットワークに関する研究、高速・大規模コンピュータネットワークの構築・管理セキュリティに関する研究、X.500ネットワークディレクトリサービスの研究開発及び標準化に関する研究、人工知能・プログラミング言語・エキスパートシステムに関する研究に従事。

現職

- ・学校法人尚絅学院評議委員
- ・宮城県警察 サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー
- ・東北大学 非常勤講師 ・東北工業大学 非常勤講師
- ・公益財団法人 仙台応用情報学研究振興財団研究主幹
- ・東北大学大学院情報科学研究科 共同研究員
- ・東北インターナショナルスクール 評議員
- ・特定非営利活動法人みちのく情報セキュリティ推進機構 理事
- ・IEEE 上級会員
- ・ACM (アメリカ計算機学会) 会員

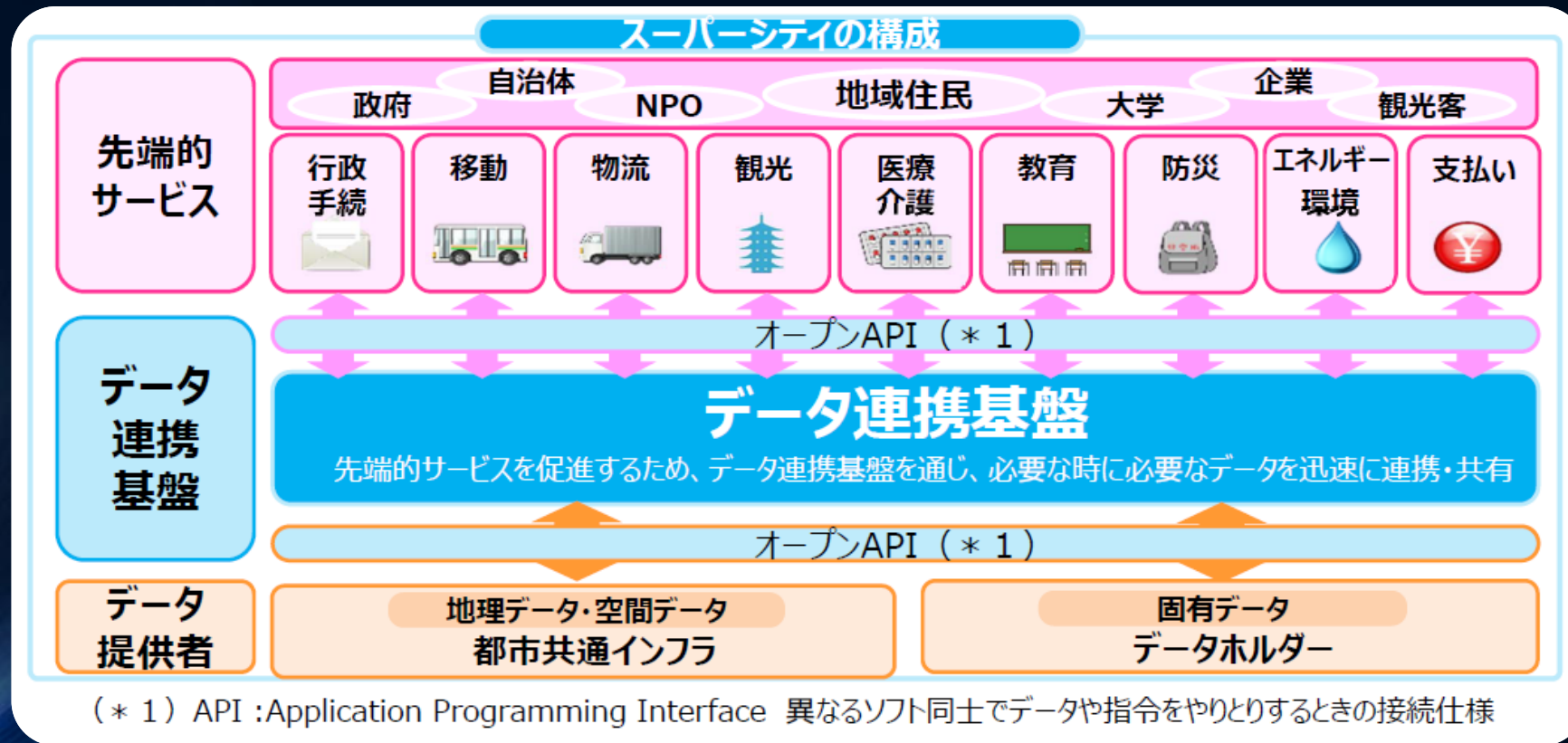
株式会社サイバー・ソリューションズ代表取締役社長
KEENI Glenn Mansfield

仙台市×東北大学 スーパーシティ構想

2021年3月24日

スーパーシティ構想の概要

スーパーシティとは、大胆な規制緩和を行うとともに、複数分野のデータ連携と先端的なサービスの提供により、未来の生活を先行して実現する“まるごと未来都市”を目指すもので、国の自治体公募により、5団体程度が選定される見込み。



(* 1) API :Application Programming Interface 異なるソフト同士でデータや指令をやりとりするときの接続仕様

(* 1) API :Application Programming Interface 出典:「スーパーシティ」構想について (内閣府地方創生推進事務局 令和3年3月)

参画事業者公募の結果

募集期間：令和3年1月20日から2月12日まで

53提案・100事業者



31提案・64事業者

リードアーキテクト



東北大学
理事・副学長
青木 孝文

アーキテクト



(株)ブロードバンドタワー
代表取締役会長兼社長CEO
藤原 洋

アーキテクト



合同会社巻組
代表
渡邊 享子

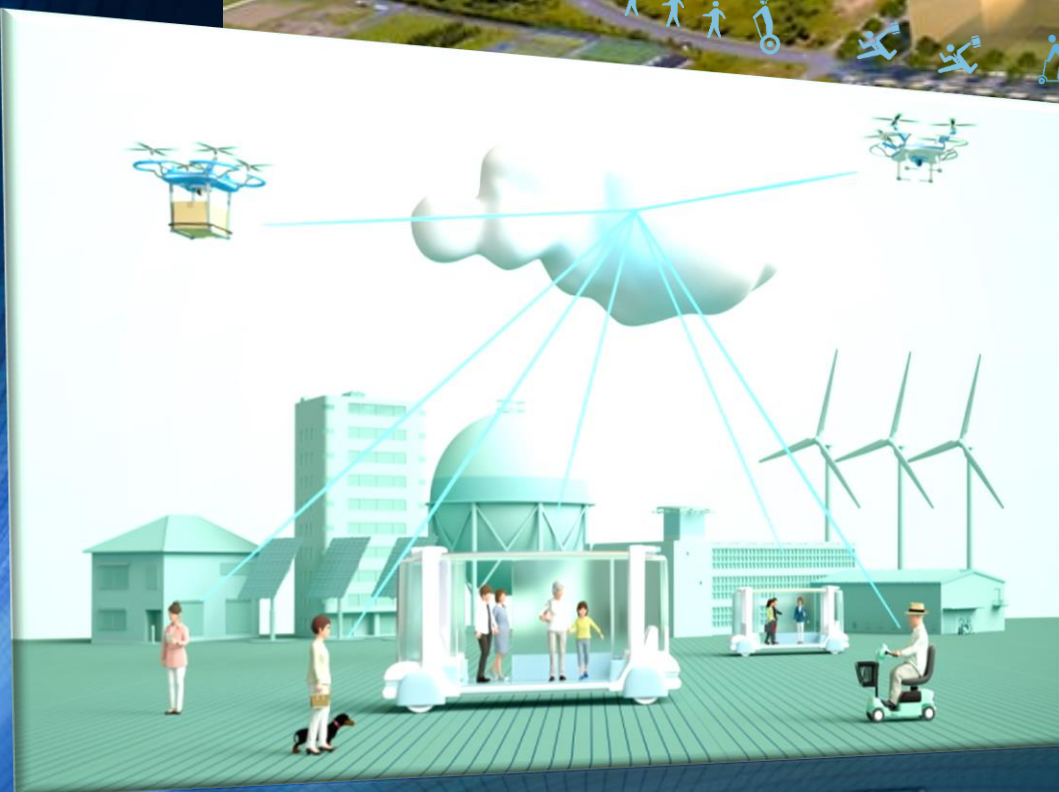
アーキテクト



株式会社サイバー・ソリューションズ
代表取締役社長
KEENI Glenn Mansfield

仙台市×東北大学スーパーシティ構想 イメージ共有

～キャンパスから未来都市が広がる～



2023年、次世代放射光施設稼働



青葉山キャンパスに多くの人々が集まる
ひとつの“まち”が完成する

仙台市×東北大学スーパーシティ構想 構成要素

～キャンパスから未来都市が広がる～

エネルギー
自立分散

レジリエントな
小型発電と見える化

パーソナル
ヘルスケア

日常人間ドックと
健康習慣

人との
つながり

学び・協創
多文化共生
防災・観光

ロボット
との共生

ロボが溶け込む生活

マイクロ
モビリティ

ラストワンマイルの
移動提案

仮想市民サービス
共通ID・データ連携基盤

今後の進め方

参画事業者

各分野ごとに
申請書作りこみ

仙台市

東北大学

内閣府へ提出
4月16日締め切り